

「ファミマフードドライブ」4年で累計400トン突破！
全国4,425店、615団体との協業体制を構築
～企業や団体からの支援も加わり、寄贈量が増加～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介）は、地域における食支援と食品ロスの削減を目的に2021年4月から展開を開始した「ファミマフードドライブ」において、皆さまからお寄せいただいた食品の累計が、2025年2月末までに400トンを超えましたことをご報告いたします。これは大型トラック約20台分（※）の重さに相当し、多くのご家庭や福祉施設等への食支援が実現しました。

（※）大型トラック1台を約20トンとして計算



■「ファミマフードドライブ」とは

「ファミマフードドライブ」は、ご家庭にあるもったいない食品をファミリーマート店舗にお寄せいただき、地域のこども食堂やフードパントリーなどの活動を行うNPOや社会福祉協議会などの協力パートナーを通じて、食支援が必要な方々へお届けする取り組みです。ファミリーマート店舗を回収拠点とすることで、地域の皆さまが、いつでも気軽に社会貢献活動に参加できることが特徴です。

2025年2月末現在、実施店舗は全国4,425店、協力パートナー数は615団体となり、国内最大級のネットワークを構築しています。



■ 賛同いただいた取引先企業からの寄贈（2024 年度寄贈量約 64 トン）

従来のご家庭からの寄贈に加え、新たに取引先企業にもご協力をいただきました。各企業から寄贈いただいた余剰在庫品は、ファミマフードドライブの協力パートナーを通じて、食支援を必要とする方々に届けられ、その寄贈量は 2024 年度の累計で約 64 トン（231,671 個）に達しました。

<余剰在庫品を受け取った協力パートナーからのコメント>

特定非営利活動法人ふうどばんく東北 A G A I N 富樫様

ファミリーマートと関連する企業様からご提案いただき、多くの寄贈をいただきました。いただいた様々な飲料や食品は、宮城県内の子ども支援団体や生活困窮者、シングルマザー、障がいのある方、復興住宅に住む高齢の方など多くの方への支援としてお渡しさせていただきました。



■ 全国各地で賛同いただいた団体等とのチャレンジ（2024 年 10 月～2025 年 1 月）

店舗に寄贈いただくお客さまに加え、スポーツチームや飲食品メーカーをはじめとする多くのステークホルダーの協力等をいただきながら、以下のような新たな連携や協業を進めました。これにより、寄贈された食料品の量はさらに増加し、より多くの方に支援を届けることができました。協力パートナーからは「学校給食がない冬休みの時期に物価高で更に困難度が増しているひとり親家庭にお届けすることができました」、店舗からは「ファミマフードドライブをきっかけに、協力パートナーと繋がりが出来たことで、今までにない形の地域貢献になっていると感じています。取り組みが大きな輪となり、これからも地域のお客さまとともに地域を盛り上げていきたいです。」というようなお声をいただいております。

【連携企業一覧】

時期	県名	団体名	取り組み概要
2024年 10月	全国 12か所	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	余剰在庫品をファミマフードドライブを通じてメッセージとともに全国 12 か所のこども食堂などに寄贈
2024年 10月	奈良県	株式会社奈良クラブ	プロサッカーチーム「奈良クラブ」が、ファミマフードドライブの協カパートナーとして、7店舗で寄贈品の回収を開始
2024年 10月	宮城県	株式会社仙台 89ERS	プロバスケットチーム「仙台 89ERS」の試合会場にファミマフードドライブの回収ボックスを設置
2024年 11月	愛知県	寿がきや食品株式会社 株式会社トーカン	名古屋のソウルフード『Sugakiya』でおなじみの寿がきや食品と食品卸売業トーカンの余剰在庫品をファミマフードドライブを通じて寄贈を実施
2024年 11月	島根県	島根県農業協同組合	JAしまね出雲地区管内 5 支店にファミマフードドライブの回収ボックスを設置
2025年 1月	静岡県	株式会社 VELTEX スポーツエンタープライズ	プロバスケットチーム「ベルテックス静岡」の試合会場にファミマフードドライブの回収ボックスを設置

■ 応援メッセージ

環境省 デコ活応援隊隊長

(脱炭素ライフスタイル推進室室長) 島田 智寛 様



日本では年間約 472 万トンもの食品ロスが発生しており、その半分以上が家庭から出ています。フードドライブは、食品ロス削減や食料支援、脱炭素に繋がる重要な取組です。環境省でも、フードドライブを国民運動※「デコ活」の一環と位置付け、昨年、多くの事業者と一緒に取り組みましたが、その際にもファミリーマートさんでは、全国 4,000 店を超える規模で実践いただきました。

このような取組が、広く国民の脱炭素なライフスタイルのうねりへと広がっていくことを期待しております。

※「デコ活」とは、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称であり、二酸化炭素 (CO₂) を減らす (DE) 脱炭素 (Decarbonization) と、環境に良いエコ (Eco) を含む「デコ」と活動・生活を組み合わせた言葉です。

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/>



<ご参考>

コンビニ初！「ファミマフードドライブ」が、『気候変動アクション環境大臣表彰』で大賞を受賞！食支援と食品ロス削減が評価され、最高位を獲得

https://www.family.co.jp/company/news_releases/2024/20241203_02.html

「ファミマフードドライブ」の受付可能な食品の条件や、取り組みの概要については、こちらからご覧いただけます。

<https://www.family.co.jp/sustainability/fooddrive.html>

「ファミマフードドライブ」全国 4000 店達成特設サイト

https://www.family.co.jp/sustainability/material_issues/society/community/fooddrive/4000store.html?4000store

今後とも、さらなる食支援の輪を広げるためにファミマフードドライブの取り組みを拡大し、持続可能な社会の実現に貢献することを目指してまいります。

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニに、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上